

ふれあい通信 6月号



た第十九回目は、川下りとなつて、今回は福岡県柳川市を訪ねました。当日朝八時半、熊本市神前を出発した。本日は途中東京塚をバスは、最初訪問を経由し、最初の波酒造地大川市の若波九州を目指します。九自動車を經由し、恒例の集着写真の後、影の酒蔵の方にあそびの後、製造工程を見学され、お楽しみ試飲と即売会。約三十分程の時間でお楽しみが、飲む福岡産イチゴのあまおうのショッピングで楽しい時間を過ごしました。その後はバスは柳川市内へ移動。こちらにも老舗の本屋でうなぎせいの蒸魚が堪能し、食事の後、どんなに舟による川下り。本吉屋近くの乗船場から立花家邸御花をめで約一時間の川下りを楽しましました。

ツアー通算二〇回
 目を記念して企画し
 た。一泊ツアーの漂
 は、大正ロマン透き
 門司港、美しい町
 通る青い海が美し
 西長門、焼物の町
 として名高い萩を觀
 光するルート。悠々
 俱樂部ツアーとして
 ご参加の試みでしたが
 様にも大好評のうちに
 でき無事終えることが
 ました。

ツアー初日、晴天
 のもと最初に向った
 先はロマン溢れる街
 門司港レトロです。
 到着後、海峡ダイニ
 ングで名物ふぐ料理
 をいただき、その後
 は約一時間の自由行
 動。シンボルとなっ
 ている高さ約一〇展
 メートルのタワーを
 望むから、貿易港とし
 て栄えた当時の街並

を歩いて散策するな
ど夫々の時間を過ご
しました。
り関門トンネルを潜
り山口県へ、本州最
西端を北上し、角島
を目指します。美し
い東シナ海の景色に
見ながら島の集合に
到着後は最初の橋を
し真の撮影。青く美
い海と橋をバック



五月十二、十三日第二〇回
記念西長門一泊の旅を催行



御花では周辺での
ショッピングや北原
白秋生家などの散策
を楽しみ、お土産物
店を経由し、帰路につ
きました。

当日朝の熊本の天
候は小雨模様で、天
氣が心配されました
が福岡県に入ったら
から陽ざしが射した頃
様の日頃の精進の賜
物か、終日好天に恵
まれ楽しい一日を過
ごすことができまし
ました。ご参加に感謝
しました。皆様に感謝
しあげ、秋のツアーも
元気で再会できる
ことを約束し旅の一
日を終えました。

五月七日に第十九回川下り
と綴せいろ蒸ツア一を催行

毎年春と秋に二回ずつ恒例で行っている悠々倶楽部イベント、日帰りバスツアー。二〇〇六春に最初のツアーを開催し、五年目の今年、五月のツアーで通算二〇回目を迎えることになり、通常の日帰りツアーに加え一泊のツアーを企画。日帰り、一泊ともご参加いただいた皆様と楽しいひと時を過ごすことができました。今月号のふれあい通信では、五月に行った二回のツアーを特集としてお届けします。

特集

二〇一〇年悠々倶楽部
春のバスツアー―五月編



に撮影を行いました
橋のほとり宿先は大
日本、ホテル西長門リ
ト、ホテル西長門リ
ゾー、トに宿泊。こち
らでは、食時に懇親
会を開催、今回のツ
アー参加者、最高齢
は九十九歳の野中
様に乾杯の発声を
いたさんだ。後、海
をふんだんに使用し
た料理、焼酎など
のお楽しみメニュー
で、お楽しみな、披
方、お楽しみ、披
ご自慢のオケを、披
露、全員の、披
参加者、全員の、披
タベのひとときを、披



スト大地を走る通称
カルストロードを
由、山口県で最後
休憩地壇へ浦上ま
た。スエリアへ向
訪問した。関門橋
口を眺めながら時
を過ぎ、途中トイ
レ休憩を入れたが
帰路につきました。
最初の泊ツアアで
したが二日間があ
うに感じました。
秋以降のツアーも
皆様の期待に応え
たいと思います。



ました。旅行二日は急遽
行程をミス。テリーツ
の北野に変更。イバいつも
行程を組み、当初の場
所も訪問しませんでした。
ホテルツプに見送ら
れホスタップに出発、バ
スは日本海に沿って
萩市内へ進みます。
途中当初無かったお
土産物店や萩資料館
に立ち寄り、昼食会
場の萩焼会館へ。こ
ちをうでは長州海鮮
焼をいただく。堪能。
お土産にいろいろ求め
ける。方々にも見受
けられました。見受
す。萩約会館を出発後
村塾の下にある松
田松陰所縁の松蔭
社真で二回目の集
写見を撮影後は園
を。松山下村塾を出
かまぼこの店でお買
物、その後美称イン
ターまで。秋吉台も
芳変更し、秋吉台も
洞で知られるカル

以上、あくまで能
本に住んでいる私の
主観で感じたる六月
イメー道にお住。沖縄
や北海道にお住。沖縄
の方はおもった。沖縄
六月のイメージをお
持ちだと思ひます。
の四季を感じる。夫々
がでる日本。私大
に課せられた最大
の責務は、この環境
を守っていくこと
ではないだろうか。

徴はもう一つ六月の特
祝日は無い。月を通じ
うちは祝祭日の定めが
無いのは六月と八月の
の二ヶ月。その他の
月は何らかの祝祭日
があり、ます。祝祭日
が無いとは、言え八月
がお盆休みや夏休み
などお盆休みや夏休み
を考慮すれば多い。こ
は一年で最も稼働し
数が多いため、月
ません。

春は三月、五月といえ
 秋は九月、十一月、冬
 は十二月、一月、六月
 を思い浮かべて四季
 が見当たりません。素
 月、旧暦で六月は水無
 水が梅雨時期なのに
 を感じる方も矛盾
 しょう。二十一日前
 後は二十四節季の一
 つ夏至を迎えるのも
 六月です。小学校や
 中学校などで衣替え
 は六月一日、春でも
 ないこの月、皆さ
 も無いこの様に感
 だんはどの様にお
 だろうか。

このコラムのタイトルは春夏秋冬。四季折々の話題などを掲載しています。六月という月は誠に不可思議な月である。六月と言って真つ先に思い浮かぶのは梅雨の鬱陶しさ。しかし該当するかどうかといえぬ。首を傾げてしまう方も少なくないと思

春夏秋冬

リビングゴールド倶楽部主催
遺影写真撮影会開催

六月二十四日木曜日にリビン館ゴールド倶楽部主催、遺影写真撮影とお葬式、二講座が水道町の朝日生命ビルで九時半から開催され、当社も協賛いたします。

募集定員は四十名で、参加費は千円。申込多数の場合は抽選で、対象はゴールド倶楽部会員のみに希望以外の方でご希望の方は、ご入会手続き（会費等無料）

加をしていただけるというだけのこと。なければ参
らない。良いもの。写真が、見つか
らない。姿をプロのカメラマン
の撮影する絶好の機
会です。お葬式ミニ講
座です。弊社代表が講
座を予定しております。
皆様もご参加してみ
て下さい。五月二十九
日号の熊本リビンぐ新
聞をご覧ください。

大好評、毎週金曜熊日
夕刊にコラムを掲載中

毎週金曜日の熊日
夕刊にコラム記事
掲載しています。
読者の皆様から、は
じめにありがとうございます。
初めの声をお電話、
などの声をお電話、
お手紙などでした。
いておりす。
熊日夕刊を購読の
皆様は是非ご覧くだ
さい。弊社ウェブサ
イトでも同じ記事
掲載しています。そ
ちから読者の皆様
どうぞ。

くま経プレスもお見逃しなく

毎月一度無料配布される「くま経プレス」の六月号にも当社の話題が掲載されています。熊本市内を中心に約十五万部が月末に配布されています。

当社の話題だけでなく、耳寄りな情報も満載されています。同誌も皆様にお見逃しがないようにご注意ください。

くま経プレスも
お見逃しなく

6月の催し物予定

5日(土)

ファミリースペース東京塚施設見学会

ご見学の他、事前相談やお見積なども無料で行っています

24日(木)

遺影写真撮影&お葬式ニ二講座開催

リビングゴールド倶楽部主催、弊社が協賛するイベントです

毎週金曜熊日夕刊
コラム掲載中！

